



こんにちは 中西みよ子です

やった～ 学校教室 に扇風機

ようやく、学校教室に今年の夏から、扇風機がつけられるようになりました。私も、議会で6回とりあげましたが、実現できて本当によかったです。

門真 プラザ パチスロ出店取り下げ

昨年、門真プラザにパチスロ出店の話が出て、自治会やPTAなどから反対運動がおり、私も12月議会で取り上げました。その結果、持ち主から取り下げたいとの意向が出されたそうです。市民の方の「風俗営業の町にしないで」の思いが通じたのではないのでしょうか。

3月議会 文教常任委員会で取り上げたこと

- 施設改善もなく学童保育を有料化すべきでない。せめて、施設改善の計画を示すべき。
- 学校図書館をいつでも利用でき、子どもたちに読書の楽しさを伝えるために司書の配置を。
- 教育用コンピューターのリース代が毎年小中学校あわせて、1億1千万円計上されているが、財政が厳しいと消耗品や机などが減らされている中、突出している。見直しを。
- 小、中学校の不登校対策の充実。

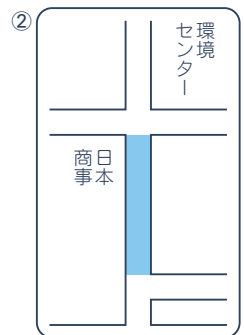
- 子どもの権利条約の周知徹底を求める。
- 公立幼稚園の担任欠員にあたっては、アルバイトではなく、正規職員の配置を求める。
- 門真の南部で数少ない公共施設である公民館・二島分館の施設改善、人の配置を求める。
- 学校給食は、安定性・継続性が求められるが、民間会社では、倒産した場合、突然他の業者に代わり不安定な状況がある。民間委託を見なおしし、直営で行うよう求める。など

私は、介護保険料の支払いが、高齢者を苦しめており、大阪府下34市町村で実施している介護保険料の減免を実施すべき、そして、来年度から介護保険の見直しが始まるにあたって、市民に説明会を行うよう、また、見直しでは、介護1の約八割を予防給付サービス（筋力トレーニングなど）にまわすとしているが介護1の半分が75歳以上であり、問題はないかしっかり調査をするよう求めました。

門真市は、守口市・四條畷市と一緒に介護保険をくすのき連合で運営しています。先日、くすのき連合議員として、3月議会に出席しました。

くすのき広域連合3月議会で 介護保険料の減免などを求める

17年度深田町・下水道の工事場所



何でも相談会

- * 毎週月曜日 4時から6時まで
- * 場所：中西 みよ子事務所
(小路町9-14 ☎6906-8467)
自宅 ☎06-6908-8227
お気軽にお越しください。

住民投票で9割が反対した合併問題に 東市長は居直る

合併問題反省せず 市民に相談なしの行革推進へ

3月議会が終了し、新年度の予算が成立しました。

守口市との合併が白紙となって以降はじめての3月議会は、合併問題をどのように教訓とし、今後の市政運営に生かしていくかが鋭く問われていました。この立場から、共産党議員団は東市長に代表質問で「合併問題がなぜ市民に理解を得られなかったと考えているのか」と質しました。

これに対し東市長は「私も半分ぐらいわかっておらない」「私の考えは間違っていない」と居直りました。住民投票で約9割が反対した合併問題について

「間違っていないかった」などという答弁は市民を全く馬鹿にしたものです。



市民サービスに
密接な行革計画の策定に

説明会なし
意見聴取なし

いま、地方自治体は厳しい財政状況となっています。市民サービスを維持していくための行財政改革は待ったなしの課題です。その計画の策定は市民サービスと密接な関わりがあることから、市民への説明を十分行い、意見を聞き反映させることが大切です。

しかし、今議会のなかでも、市民への説明会を行わず、意見も聞かないという態度に終止しています。また、行財政改革について市に提言を行う「行財政改革推進懇話会」での議論も「非公開」とするなど、市民に相談なしの行革を強行しようとしています。合併問題と同様に市民不在の姿勢は許せません。



議会への十分な説明もなく都市再生として、上島地区を事業化

今後の市のかかわりや財政負担もまったく不透明なまま推進



負担増やサービスの質の低下が…

3月議会では、国の都市再生事業の重点地区に指定されている都市計画道路府道寝屋川大東線沿道整備の一環として、その一部を上島第1地区として整備しようとしている問題を取り上げ、今後の市のかかわりや財政負担も不透明なまま事業を推進しようとの市の姿勢が浮彫りになりました。

沿道整備の元となる寝屋川大東線街路事業の全体計画と総事業費について、「幅32メートル、事業延長1キロメートル、総事業費11億2千万円」だと知りながら、本会議でも、建設委員会でも質問に答えず、議会軽視の姿勢が浮き彫りになりました。結局さいごは、市当局が説明をおこたったことに対して、東市長が陳謝せざるを得ませんでした。府道の拡幅・街路整備で、現道を4倍に拡げることが府の都市計画で決められていますが、住宅が密集したこの地域で、莫大なお金をかけてやる必要があるのでしょうか。

◆施設改善もなく学童保育を有料化

学童保育は、プレハブで、トイレも遠いなど劣悪な状況ですが、今回、何ら施設改善もなく1ヶ月3500円徴収するとしています。

◆中学校給食6校分の民間委託の継続

学校給食は、子供たちの心身ともに豊かな発達に重要な役割を果たしていますが、新年度も利潤を追求する民間の給食会社に委託しています。

◆国保収納体制の強化

高い保険料こそ問題なのに、新たに保険料徴収にたずさわる職員を2名採用し、収納体制を強化しています。

公明党提出の「議員定数削減条例」上程せず

3月議会では、議員定数を28から18に削減する条例案が提出されました。

日本共産党は、市民の多様な意見を議会を通じて市政に反映するため、また、すでに法定数から6削減されており、これ以上減らすべきではなく、議員歳費を削減するなど対処すべきだと反対しました。公明党以外の会派も「慎重に検討すべきだ」と本会議への上程は見送られました。

扇風機設置など市民の切実な要望実現

市民の切実な願いと運動が市政をグーッと動かす

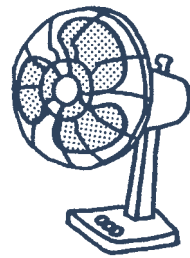
門真南高校跡地活用は市民の声を尊重すべき

3月の議会で、門真南高校跡地と南小学校跡地を交換し、門真市が1億6700万円の交換差額を負担する形で、大阪府と基本合意したとの報告がありました。門真南高校跡地の活用にあたっては、十分に市民の意見を聞き、市民のための施設となるようすべきです。

学校施設改善・安全対策

①学校教室に扇風機を

保護者・子どもの切実な要望であるの暑さ対策について、党議員団は99年から繰り返し求めてきました。今回、エアコンが設置される北巢本小・沖小・第2中(以上05年度)・浜町小(06年度)を除き、すべての小・中学校の普通教室と特別教室に、天井扇が2基設置されることになりました。



②全小学校に警備員配置

寝屋川市の小学校での殺傷事件を受けて、大阪府の補助金も活用し全小学校に警備員が配置されることになりました。

駅のエレベーター設置につながる交通バリアフリー基本構想策定

古川橋駅・大和田駅には、エレベーターがなく障害者・高

齢者などから要望が寄せられていました。日本共産党は、昨年12月エレベーター設置を求める署名を集め、市長と京阪電車に提出しました。今回、駅舎周辺のバリアフリー化や駅におけるエレベーター設置のために交通バリアフリー法に基づく基本構想を策定するものです。

街角デイハウスの実施

高齢者が住みなれた地域で、いつまでも自立した生活ができるよう食事やレクリエーションなどを行うサービスです。すでに大阪府下では、125ヶ所開設されています。

公立保育園の充実

①保育時間の延長

働く女性の増えている中、時間延長は長年の要望となっていました。今回、2園で、6時30分までとなっていた保育時間が7時までの延長(試行)となりました。

②医務室にエアコン設置

子供の具合が悪いのに、エアコンもない部屋で寝かせるなんてとんでもないことです。今回ようやく公立保育園7園の医務室にクーラーが設置されることになりました。

乳がん健診・マンモグラフィ実現

乳がんの早期発見につながるマンモグラフィ(乳房のレントゲン撮影)が、ガン検診に導入されます。(利用は1年おき)

